



平成22年8月5日

各位

会社名 旭硝子株式会社
 代表者名 代表取締役社長執行役員 石村和彦
 (コード番号 5201 東証第1部)
 問合せ先 広報・IR室長 上田敏裕
 (TEL. 03-3218-5509)

剰余金の配当および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成22年8月5日開催の取締役会において、平成22年6月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を、下記の通り決議いたしました。

また、平成22年12月期末配当予想についても修正しましたので、併せてお知らせします。

記

1. 剰余金の配当

	決 定 額	直近の配当予想 (平成22年5月11日公表)	前期実績 (平成21年12月期)
基準日	平成22年6月30日	同左	平成21年12月31日
1株当たり 配当金	12円00銭	8円00銭	8円00銭
配当金総額	14,010百万円	—	9,340百万円
効力発生日	平成22年9月8日	—	平成22年3月31日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 配当予想

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想 (平成22年5月11日公表)	8円00銭	8円00銭	16円00銭
今回修正予想	—	12円00銭	24円00銭
当期実績	12円00銭		
前期(平成21年12月期)実績	8円00銭	8円00銭	16円00銭

3. 剰余金の配当および配当予想修正の理由

当社は、安定的な配当の継続を基本とし、連結業績や将来の投資計画等を総合的に勘案しながら、積極的に株主の皆様への還元に努めることとしています。

世界経済は依然不透明な状況にありますが、当社グループの平成22年12月期（平成22年1月1日～12月31日）の業績は、前期を上回る見込みであることから、1株当たり年間配当予想を8円増額して24円を予定し、中間配当金を12円とすることを決定いたしました。

なお、期末配当金につきましては、平成23年3月下旬開催予定の第86回定時株主総会の決議をもって決定いたします。

以 上